

事務事業評価シート2(一般事業)

1 基本情報

		事業番号	0370/502505/03/01		事業の種類	4				
年度	19	事務事業名	成人教育事業		作成日	平成21年1月20日	重要度	3		
		予算事業名	成人教育事業		担当部課名	生涯学習課				
		政策名	愛着と生きがいを育むまちづくり							
		施策名	生涯学習		実施計画への記載	無		主要事業の指定	無	
根拠法規及び関連法規										
事業の目的	誰のために(具体的に)		市民							
	誰(何)を対象として		成人市民							
	意図(どのような状態にしたいのか)		市民の自発的な生涯学習活動が盛んに行われるような、学習体系を整備する							

2 事業の概要 Do

実施の概要		成人大学講座等を開催する				
活動実績	項目	単位	17年度実績	18年度実績	19年度実績	20年度計画
	成人大学講座	回数	0	0	0	0
	相生夏期セミナー	回数	5	5	5	3
	文化講演会	回数	0	0	0	0

3 投入資源

投入資源		会計区分			一般会計				事業費単位:円	
		17年度決算	18年度決算	前年比	19年度決算	前年比	20年度予算	前年比		
インプット指標		17年度決算	18年度決算	前年比	19年度決算	前年比	20年度予算	前年比	備考	
人員	課長以上職員	0.108	0.083	76.9	0.085	102.4	0.081	95.3		
	主幹以下職員	0.025	0.020	80.0	0.020	100.0	0.020	100.0		
	臨時職員	0.013	0.008	61.5	0.008	100.0	0.008	100.0		
支出内訳	人件費	1,211,857	905,779	74.7	933,939	103.1	891,190	95.4		
	事業費	265,050	204,860	77.3	205,400	100.3	159,000	77.4		
	合計	1,476,907	1,110,639	75.2	1,139,339	102.6	1,050,190	92.2		
財源内訳	国庫支出金			-		-		-		
	県支出金			-		-		-		
	市債			-		-		-		
	その他			-		-	50,000	#####		
	一般財源	1,476,907	1,110,639	75.2	1,139,339	102.6	1,000,190	87.8		
	合計	1,476,907	1,110,639	75.2	1,139,339	102.6	1,050,190	92.2		

4 評価指標

【有効性】

指標名1		夏期セミナー参加者数								
指標説明(式)		延べ参加者数								
指標単位	区分	17年度	18年度	前年比	19年度	前年比	20年度(計画)	前年比	備考	
人	目標		300	#####	200	66.7	120	60.0		
	実績	247	200	81.0	140	70.0				
指標名2										
指標説明(式)										
指標単位	区分	17年度	18年度	前年比	19年度	前年比	20年度(計画)	前年比	備考	
	目標			-		-		-		
	実績			-		-		-		

【効率性】

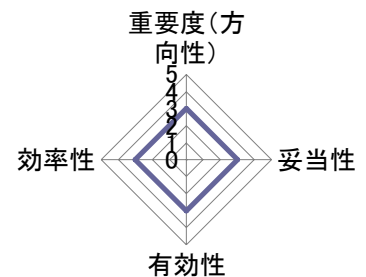
指標名1		夏期セミナー一人あたり受講コスト							
指標説明(式)		(事業費+人件費)÷受講者数							
指標単位	区分	17年度	18年度	前年比	19年度	前年比	20年度(計画)	前年比	備考
円	実績	5,979	5,553	92.9	8,138	146.6		-	
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	17年度	18年度	前年比	19年度	前年比	20年度(計画)	前年比	備考
	実績			-		-		-	

5 事業の評価(19年度実績) Check

評価視点	具体的な評価観点	評価コメント及び現状認識	1次評価(係長)	2次評価(課長)
妥当性	市民ニーズ	本市において、様々な分野の講演を聴くことができる。	4	3
有効性	市民サービス	講演会による市民意識の向上を図る。	4	3
効率性	コストの節減	コストの節減に努めている。	4	3

6 課題として認識された点

評価視点	具体的な評価観点	内容
効率性	コストの節減	市民ニーズの把握が必要。



7 事業の改革改善 Action

(1) 評価結果を踏まえた20年度の改革改善内容

評価視点	具体的な評価観点	内容
効率性	コストの節減	事業のPRを拡大し、参加者の増加を目指すことで、単位コストの減を図る。
H19→H20予算反映額		

(2) 20年度の実施方針

市民のニーズにあった講座を企画するとともに、公共的な講師(無償)を活用した講座を開催する。

検討の有無	-
総合指標	16.5